講義コード	1100003306
講義名	情報リテラシー
開講期	2025年度前期
⑤単位数	2単位
②授業形態	講義
⑥担当教員	大崎 正幸
ナンバリングコード	19K1Z1107

ナンバリングコード	19K1Z1107			
③科目概要	情報処理の基礎科目として初心者向けの実習を行い、情報活用能力の土台となる知識と技術を習得するとともに、AIやクラウド技術の活用など近年の情報化社会におけるルールやモラルを理解することを目的とする。実習はワープロ、表計算ソフトなどOfficeツールによるレポートの作成、電子メールの送受信、インターネットを使った情報検索や活用法など毎回のテーマとして課題を与え、レポートとして提出する。さらに、配布されるICT機器の基本操作を習得する。			
①達成目標	1)近年の情報化社会の動向と、ネットワーク社会で最低限知っておくべきルールとマナー等の情報倫理を習得している。 2)タッチタイピングができる。 3)文書作成ソフト、表計算ソフト、プレゼンテーション作成ソフトによるレポート作成技術を身につける。 4)データの活用法を他講義で課されるレポートやデータ分析の課題作成に応用できる。			
履修に必要な予備知識や技能(関連科目 等)	今後の各科目で出されるレポート作成などの学習活動に向けての基礎技術を習得するため、履修に必要な予備知識 や技能は求めない。			
学位授与方針との関連	5. 専門科目の学習の基盤となる教養と基礎教育の能力を身につける。			
④授業計画、授業外学習の内容及び必要 な時間				
第1回	ガイダンス ・情報リテラシー講義スケジュールと実習室の利用方法の説明 ・情報倫理【倫理的・法的・社会的課題】(セキュリティと情報モラル)理解、ユーザアカウント配布・ログイン キーワード:情報倫理、ユーザアカウント、LMS(WebClass) 授業外学修:WebClass「情報倫理」課題[120分]			
第2回	電子メール・タッチタイピング ・電子メール利用ガイダンス、メールソフト設定、メール送受信、書き方マナー、個人情報保護(個人情報の取り扱い) ・情報セキュリティの3要素(機密性、完全性、可用性)ユーザ認証、パスワード、アクセス制御・タッチタイピング練習ソフトの設定、タイピング技能向上の練習開始 キーワード:電子メール、タッチタイピング 授業外学修: TypeQuick Lesson 1, 2 [毎日15分]			
第3回	モバイルコンピューティング 1: ・ICT機器の配布 ・初期設定、学内インフラとの接続・利用 キーワード:ICT機器、学内インフラ、アブリのインストール 授業外学修:ICT機器の環境設定[120分~]、TypeQuick Lesson 3 [毎日15分]			
第4回	モバイルコンピューティング2: ・クラウドサービスとは ・クラウドサービスへの登録と活用方法、AIサービスの活用方法(AIサービスの責任論、データ倫理) キーワード: クラウドサービス、協同作業、生成AI 授業外学修:他の授業でのクラウド活用法を検討する[60分]、TypeQuick Lesson 4 [毎日15分]			
第5回	ワープロ1: Word活用術 Step1 ビジネス文書のポイントを押さえる ・Word起動から文書入力・編集、及び、基本操作方法、ビジネス文書の形式 ・入力オートフォーマット、インデント、タブによる効率的な編集方法 キーワード: ビジネス文書、インデント設定 授業外学修: TypeQuick Lesson 5 [毎日15分]、Word1応用[30分]			
第6回	ワープロ2: Word活用術 S t e p 2, 3 表でわかりやすくまとめる、図で魅せる ・オブジェクト (表・ワードアート・画像) 挿入方法、オブジェクトの編集方法 ・地図の作成 キーワード: オブジェクト挿入、ワードアート、地図、画像検索 授業外学修: TypeQuick Lesson 6 [毎日15分]、Word3応用[30分]			
第7回	ワープロ3: Word活用術 Step4 レポートとして文章を整理する ・レポートの体裁を整える ・文書全体の設定、見出し、レポート内容の具体化・簡略化、脚注、表紙、目次とページ番号 キーワード: ページ設定、ヘッダ・フッタ、図表番号 授業外学修: TypeQuick Lesson 7 [毎日15分]、Word4応用[30分]			
第8回	表計算1: Excel活用術 S t e p 1 書式を付けて見やすく編集 ・データの取得(Excel起動からデータ入力・編集)、及び、基本操作方法(ブック作成・データ整理) ・データの集計、データ処理(罫線、印刷プレビュー、データの資料化) キーワード:作表、書式設定、改ページプレビュー 授業外学修: TypeQuick テンキーLesson1~3[毎日15分]、Excel1応用[30分]			
第9回	表計算2: Excel活用術 Step2 厳選関数を使いこなす ・数式入力 ・データの種類と表現(縦横集計、平均、最高、最低、論理関数、相対・絶対参照、順位、検索関数、関数のネスト) キーワード: SUM, AVERAGE, MAX, MIN, ROUND, ROUNDUP, INT, IF, AND, OR, RANK. EQ, VLOOKUP 授業外学修: TypeQuick Lesson 8 [毎日15分]、Excel2応用1, 2 [30分]			

・データ! 第10回 ・データ! キーワード		・データ表現と ・データ処理 キーワード:棒、	cel活用術 Step3,4 伝わるグラフを作成する、データベースを活用する 是と比較(各種グラフ、複合グラフの作成) 是(データの並べ替え、オートフィルター) 最、折れ線、円、レーダーチャート、複合グラフ、並べ替え ypeQuick Lesson 9 [毎日15分]、Excel3応用1,2,3、Excel4応用[30分]				
第11回 ・表計算ソフ・実技試験模様		章: Word & Excel活用術 それぞれの特性を生かす 〜で処理したデータをワープロ文書に活用した文書作成 疑問題 eQuick Lesson10[毎日15分]、Word&Excel1応用[30分]					
第12回		総合演習1:Word & Excel 実践 ポスター作成、アンケート調査結果と用いた統計処理 総合演習課題1【データの種類、データの取得、データ表現】 (統計処理、データの意味付け・解釈、データを基にしたポスター作成) キーワード:ワープロ・表計算実践演習 授業外学修:5分間タイピング[毎日5分]、総合演習課題1作成完成[60分]					
・PowerPointi 第13回 ・見栄え、図 キーワード:ス・		ョン1: PowerPoint活用術 Step1, 2, 3, 4 記動からスライド作成、及び、基本操作方法、スライド作成手順 解化、伝わる表示の工夫、発表の工夫・準備(配布資料、ノート作成) ライド作成、画面切替、配布資料、スライドショー 分間タイピング[毎日5分]、PowerPoint2応用[30分]					
第14回		総合演習2: PowerPoint 実践 実践プレゼンテーションスライド作成 ・総合演習課題2 (実践研究プレゼンテーション資料作成) ・プレゼンテーションの組立 キーワード: プレゼンテーションの組立・技法 授業外学修: 5分間タイピング[毎日5分]、総合演習課題2作成完成[60分]					
第15回	・タッチタイト		解説: タイピング、Word & Excelによる文書作成 イピング実技試験 (5分間タイピング) フトで処理したデータを取り入れたワープロ文書作成の実技試験				
講義進行方法、課題へのフィードバック 方法 説表		毎回コンピュータ実習を行い課題の提出を求めるため、遅刻や欠席のないように心がける。またオープン実習を利用して反復練習を行い、基本的な技術を身につけること。併せてコンピュータの使い方だけにとどまらず、近年の情報化社会の動向と情報倫理についても十分理解されたい。 課題の提出状況を示し、未提出課題や不備のある課題は再提出を求める。 タブレット端末の配布時期が納入業者の都合により不定であるため、状況に応じて指示をする。 新型コロナ対策のため、YouTube, WebClassによる双方向型のオンデマンドの遠隔授業を実施する場合がある。					
アクテ	・ィブラーニング	ニング 実習、フィール		ルドワーク			
講義前・講義後の自主的学修活動への助 に 実習室の に に		学習活動のためにい。 実習室の利用にあ	本科目ではタイピング練習ソフトウェアを利用したタッチタイピング練習を課す。今後のコンピュータを活用した 学習活動のためにもタッチタイピング技能の向上は欠かせない。自主的に練習を継続し、技能向上を目指してほし い。 実習室の利用にあたり、ガイダンスで解説する情報倫理を順守することが求められる。今後の学習を円滑に進める ためだけでなく、他の学生に迷惑をかけないためにも日常的に留意してほしい。				
⑦成績 割合	[(達成度)評価方法・	評価基準、	毎授業の提出課題50%、総合演習課題30%、実技試験20%で総合評価する。				
教員の	実務経験と授業科目と	の関連					
テキス	K F						
書名		* *					
= 1 1		著者		出版社	ISBN	備考	
	ick for Windows	者有		出版社 日本データパシフィック社	ISBN	備考	
TypeQu	ick for Windows リルで学ぶOffice活用術				978-4-908434-34-1	備考	
TypeQu 実践ド				日本データパシフィック社		備考	
TypeQu 実践ド	リルで学ぶOffice活用術			日本データパシフィック社		備考	
TypeQu 実践ド 参考図 書名	リルで学ぶOffice活用術	著者 滋賀大学デ- 学部・山梨号	-タサイエンス 対院大学ICTリテ F-ム 共編	日本データパシフィック社 noa出版	978-4-908434-34-1		
TypeQu 実践ド 参考図 書名	リルで学ぶOffice活用術 日書など oてのデータサイエン	著者 滋賀大学デ- 学部・山梨号	学院大学ICTリテ	日本データパシフィック社 noa出版 出版社	978-4-908434-34-1 ISBN		
TypeQu 実践ド 参考区 書名 はこ 参考UF	リルで学ぶOffice活用術 日書など oてのデータサイエン	著者 滋賀大学デ- 学部・山梨号	学院大学ICTリテ	日本データパシフィック社 noa出版 出版社	978-4-908434-34-1 ISBN		
TypeQu 実践ド 参考区 書名 はじめス 参考UF NO	リルで学ぶOffice活用術 引書など oてのデータサイエン	著者 滋賀大学デー学部・山梨寺ラシー教育ラ	学院大学ICTリテ Fーム 共編 H	日本データパシフィック社 noa出版 出版社	978-4-908434-34-1 ISBN 978-4-7806-1102-1		
TypeQu 実践ド 参考図 書名 はこめ 参考UF NO 1.	リルで学ぶOffice活用術 図書など Oてのデータサイエン RL 表示名	著者 滋賀大学デー学部・山梨寺ラシー教育ラ	学院大学ICTリテ Fーム 共編 H	日本データパシフィック社 noa出版 出版社	978-4-908434-34-1 ISBN 978-4-7806-1102-1		
TypeQu 実践ド 参考図 書名 はス 参考UF NO	リルで学ぶOffice活用術 図書など Oてのデータサイエン RL 表示名	著者 滋賀大学デー学部・山梨寺ラシー教育ラ	学院大学ICTリテ Fーム 共編 H	日本データパシフィック社 noa出版 出版社	978-4-908434-34-1 ISBN 978-4-7806-1102-1		